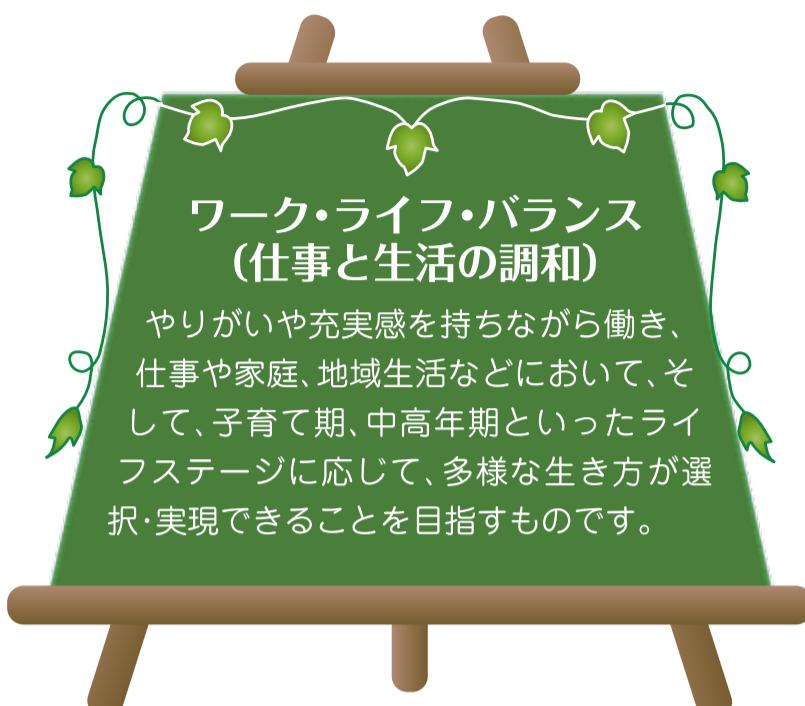


今年6月23日に開催した「はだの男女共同社会フォーラム2012」の参加者235名に、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)に関するアンケートを行いました。

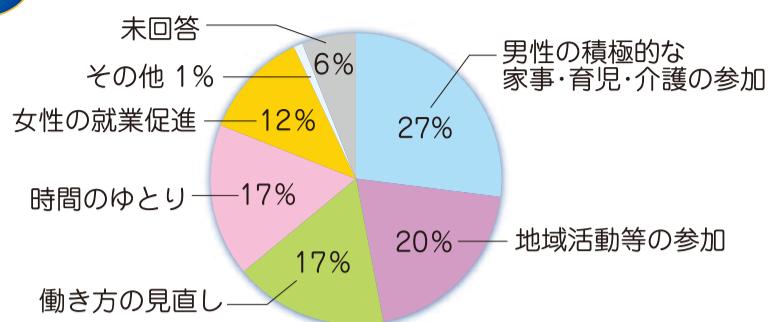


あなたのバランスは?

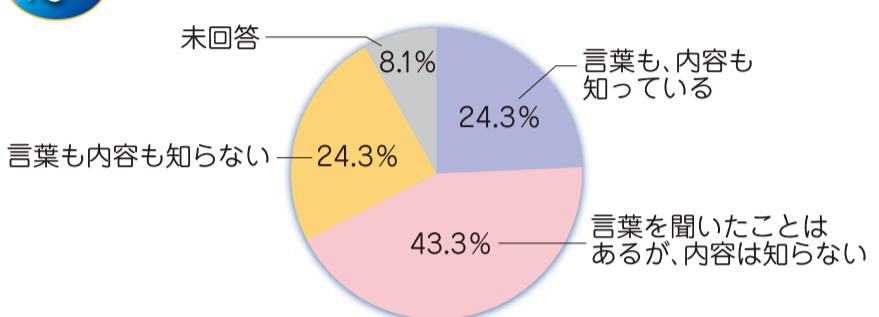
*当てはまる項目が多いほどバランスが取れています。



Q1 「ワーク・ライフ・バランス」に必要な取組みは?



Q2 「ワーク・ライフ・バランス」という言葉の認知度は?



- 仕事や生活にやりがいや生きがい、充実感を感じている
- パートナーや家族と家事・育児・介護を協力し合っている
- スポーツやリラックス法など、健康維持に心がけている
- 地域の活動やボランティアなどに積極的に参加している
- 自分自身のスキルや魅力を高めるために行動している
- 食事は、毎食美味しく食べ、ほぼ毎日、十分な睡眠時間を確保できている
- 充実した余暇や、趣味の時間を過ごしている
- 職場や学校、近所以外に友人がいる
- 有給休暇などの制度を有効に活用しリフレッシュしている
- だらだらと残業することのないよう、効率的な仕事管理を意識し、時間を有効に使うようにしている

はだの市民が創る男女共同社会推進会議

行政と連携し、男女共同参画社会を実現するための市民組織として、平成5年から活動しています。

予告 イベント情報!

11月3日(祝)「市民の日」

男女共同参画アンケートに協力していただくと、焼そばを100円で販売します。安くて美味しい！

目印は青いのぼり旗です！



11月16日(金)「暴力防止キャンペーン」

11/12~25までの「女性に対する暴力をなくす運動」として啓発グッズを配布します。

場所:イオン秦野店 時間:午前10時

12月8日(土)「人権・男女共同参画を考える会」

会場:秦野市文化会館 小ホール

時間:午後2時45分

講師:津軽三味線ユニット

来世楽(らせら)

津軽三味線と話で
迫力あるライブをお楽しみに！



～つぶやき～ Happy! ライフスタイル

男女共同参画が進み、女性の社会進出も進みました。

働く女性の理由は、様々です。

- 社会に関わりたい ● 働くことで自分を磨く
- 視野、人間関係を広げたい ● 生きがいが欲しい
- 経済的に自立したい、家計の収入を増やしたい
- 親が働く姿は子どもの成長にプラスとなる など



女性は、結婚・出産・幼児期の育児・その後の子供の成長に合わせて、自分をその状況に合わせなければならないこともあります。仕事を辞めたくないけど続けることが難しかったり、久しぶりに仕事を再開しようと思えば、時間や働き方に制限がついたり…。

最近のTVで、「卵子が老化する」という番組が放映されました。女性が社会進出を進める一方で、晩婚化や高齢出産も社会問題となっています。

今ひとつ、男も女も、自分らしいライフスタイルを大切にしたいものです。

編集後記

男女共同参画社会基本法が公布・施行されたのは1999(平成11)年6月23日のことでした。21世紀を迎えた今、男女の基本的平等を理念とする意識は一般的になりました。そこで今号はフォーラムの講話から、仕事と生活の調和をめざした生き方について企画しました。

だれもが充実感のある豊かな人生を過ごしたいと願っているはずです。そのためにも自他の考えを尊重し合い、日常の中で自分と関わる多くの相手と協力しながら楽しく生きていきたいものです。

平成24年度広報部員 府川幸生(部長)・榎本喜美江・大館義廣・杉崎貞夫・七藏司修

女性のための悩み相談室のご案内

～費用は無料・秘密は厳守します～

相談日 毎週火・木曜日・第2土曜日(祝日・年末年始は除く)

相談時間 午前10時～正午、午後1時～3時

相談内容 夫婦、家族、職場の問題など女性に関する悩み全般

相談方法 ①電話相談: 上記の相談時間内に直接お電話ください。

【専用電話】0463(83)1812

②面接相談: 前日までにお申込みください。

【予約電話】0463(82)7618(直通)